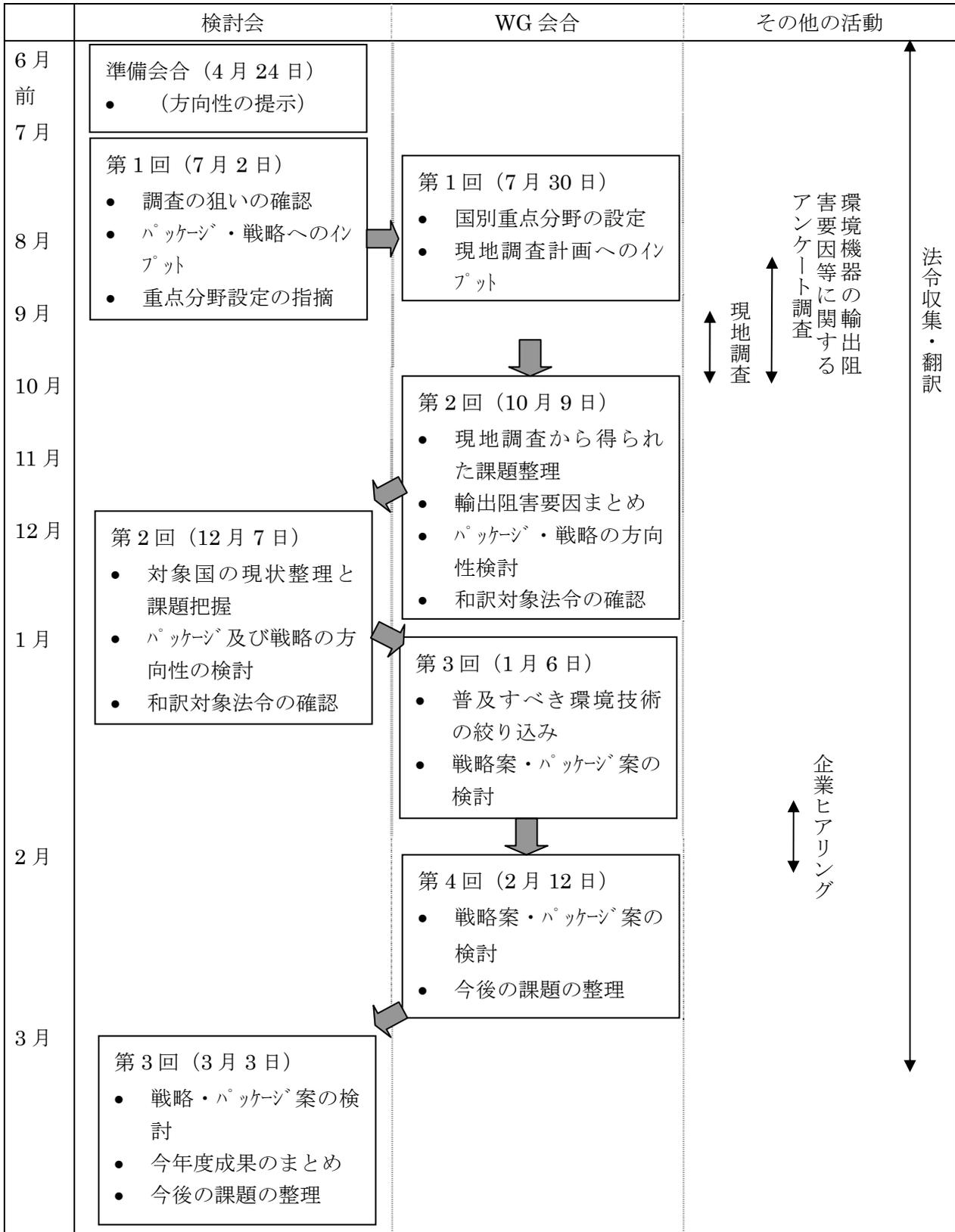


これまでの成果と今後の課題

1. これまでの成果



2. 今後の課題

2. 1 日本の環境技術の国際展開に係る戦略

本事業の中でとりまとめた戦略を今後実施するにあたって、以下のような課題がある。戦略に基づく取組がパッケージの中に組み込まれているものと、そうでないものがあり、前者については、パッケージに関する対象国（政府及び企業等の関係者）との交渉の中で実施可能性を探るものとする。後者については、実施についての検討が必要であり、以下の課題がある。

- 実施可能性も考慮した戦略中の取組の優先順位付け
- 取組内容・実施体制の詳細な検討
- 国内関係機関との合意形成
- 取組の実施費用の見積、予算の確保

2. 2 対象国における技術・制度・人材のパッケージ

本事業の中でとりまとめたパッケージ中の取組を今後各対象国において実施するにあたって、以下のような課題がある。

- 実施可能性も考慮したパッケージ中の取組の優先順位付け
- 取組内容の具体化の検討（対象国政府に提案する内容等の検討）
- 取組の実施体制の詳細な検討・国内関係機関との合意形成
- 取組の実施費用の見積、予算の確保
- 対象国政府・関係機関とのパッケージに関する意見交換（背景・主旨、協力の可能性）
- 対象国政府・関係機関の意見を踏まえたパッケージ案の修正
- パッケージに組み込まれている取組の実施（各国別協力事業への反映も含む）

2. 3 環境の現状・法令に関する情報提供

本事業の中で収集整理した対象国における環境の現状（汚染状況、排出源、対策、国際協力事例）、法令（全文和訳、概要和訳、英文または原文）に関する情報を、環境省ウェブサイトに掲載し、継続的に更新していくためには、以下のような課題がある。

- 利用者にとって使いやすいウェブサイトの設計
- 環境省ウェブサイトへの情報のアップロード
- 新たな法令、改訂された計画等追加・更新すべき情報の収集整理
- アップロードされた情報の継続的更新体制（組織、費用）の検討
- 利用者からの声をウェブサイトには反映するシステムの検討